



7月22日(土)、23日(日) 尾張津島天王祭

問合せ 産業振興課観光G
内線2451・2452

天王祭の由来

「尾張津島天王祭」は津島神社の祭礼として600年近くも続いています。

当時、津島には旧津島五か村と呼ばれる5つの村(下構、堤下、米之座、今市場、筏場)があり、豊かな経済力を基盤として盛大に行われてきました。

7月22日(土)・23日(日)の両日、「尾張津島天王祭」が天王川公園を中心に盛大に行われます。この祭りは、大阪天満宮の天神祭、広島厳島神社の管絃祭と並び日本三大川祭の一つに数えられ、尾張津島天王祭の車楽舟行事が国の重要無形民俗文化財(昭和55年)に、車楽が県の有形民俗文化財(昭和59年)に指定されています。

また、昨年12月にユネスコ無形文化遺産の「山・鉾・屋台行事※」33件の一つとして、「尾張津島天王祭の車楽舟行事」が登録決定となりました。

※地域社会の安泰や災厄防除を願い、地域の人々が一体となり執り行う「山・鉾・屋台」の巡行を中心とした祭礼行事。



「尾張津島天王祭」の交通抑制にご協力ください

祭りの開催に伴い、会場周辺の交通抑制を行います。

車両の通行がなくなる時間

7月22日(土) 午後6時～10時30分

車両通行抑制協力区域は、天王川公園を中心に広範囲に及びます。詳しくは「尾張津島天王祭」のリーフレットをご覧ください。

(おもてなしイベント実施のため天王通り2～5丁目は午後5時から)

居住等証明書について

帰宅等がどうしても抑制時間にかかる場合には、前もって(一社)津島市観光協会(尾張津島観光センター内)まで届け出てください。証明書をお渡しいします。

なお、届け出には住所、氏名(使用者)、登録番号(ナンバー)を記入していただきます。

尾張津島観光センター閉館時については、市役所産業振興課、閉庁時間の場合は宿直にて証明書を発行しますのでご利用ください。

届出・問合せ (一社)津島市観光協会

平日午前10時～午後5時

(尾張津島観光センター内)

☎28-80051

宵祭

22日に行われる宵祭では、屋台の上に半球状に365個(1年の日数を表す)、中央近くにある真柱に1年間の月数を表す12個(本年は旧暦の閏年にあたるため13個)、そして舟の前方に飾られた30個(1カ月の日数を表す)のそれぞれの提灯に明かりを灯した旧津島五か村の5艘のまきわら舟が、車河戸からゆつくりと姿を現します。その後、川面に伝統の灯を映しながら、ゆらゆらと丸池を漕ぎ渡っていきます。そんな幻想的な世界をつくり上げ、まきわら舟は「御旅所」に着き、関係者らが津島神社から移された神輿に拝礼して宵祭は終了します。

祭りは、昔から陰暦の6月14日・15日を中心として行われてきましたが、昭和38年から太陽暦の7月第4土曜日(宵祭)と翌日の日曜日(朝祭)に変更されました。

「天王祭」というと宵祭や朝祭を思い浮かべますが、これらは一連の祭りの一部分に過ぎません。

天王祭は①津島神社行事②津島車行事③市江車行事の3行事からなっています。特に①の中心は神葎神事で、神葎刈場選定神事に始まり神葎納め神事で終わる一連の行事は、新しい神葎を迎え1年間本殿内にまつたあと、神葎に疫難災厄を託し流す神事です。この行事は、宵祭と朝祭を中心に約3カ月にわたって行われます。



朝祭の車楽舟

朝祭

23日の朝祭は、宵祭とはがらりと飾りつけを変えた5艘に旧市江村（現在の愛西市）の市江車を先頭に加え、計6艘の車楽舟が登場します。能の演目をかたどった「置物」に乗せた車楽が楽を奏でながら中之島付近に進みます。

ここで市江車から布鉾を持った10人の鉾持が、水しぶきをあげながら次々に池に飛び込み、御旅所まで泳ぎ神輿に拝礼します。さらにその後、津島神社まで走り、拝殿前に布鉾を奉納します。



結界を切る鉾持

神輿還御



続いて6艘の車楽舟からそれぞれ児が御旅所に渡ります。そして、津島神社本殿まで神輿が帰る神輿還御が行われます。最後に神社拝殿で神前奏楽を奉納し、盃事が行われて朝祭は幕を閉じます。

天王祭おもてなしイベント 「夏六百年 観る 聞く 知る 天王祭」



日時 7月22日(土) 午後3時～8時(小雨決行)

場所 天王通り2～5丁目、津島神社東門

内容 献灯提灯によるライトアップされた天王通り等で、4つのイベント会場を設けます。和のしらべや洋楽・踊りなどの「舞台イベント」「路上イベント」のほか、空き店舗などを活用した一夜限りの「おもてなし市場」地域物産等の販売とフリーマーケットを開催し、尾張津島天王祭の会場までのおもてなしをします。

参加費 無料

主催 尾張津島天王祭おもてなし実行委員会
(津島市、(一社)津島市観光協会、NPO法人まちづくり津島、津島商工会議所、(株)西尾張CA TV、津島神社)

後援 市教育委員会

協賛 (株)義津屋

問合せ 津島商工会議所 ☎28-2800

